

地方創生へ向けた取り組み

平成29年5月26日
長岡市地方創生推進会議

目次

I	長岡リジュベネーション～長岡若返り戦略～	5
II	地方創生加速化交付金	6
1	地方創生広域観光連携事業	7
2	歴史文化事業	8
3	地域観光事業	9
4	伝統文化事業	11

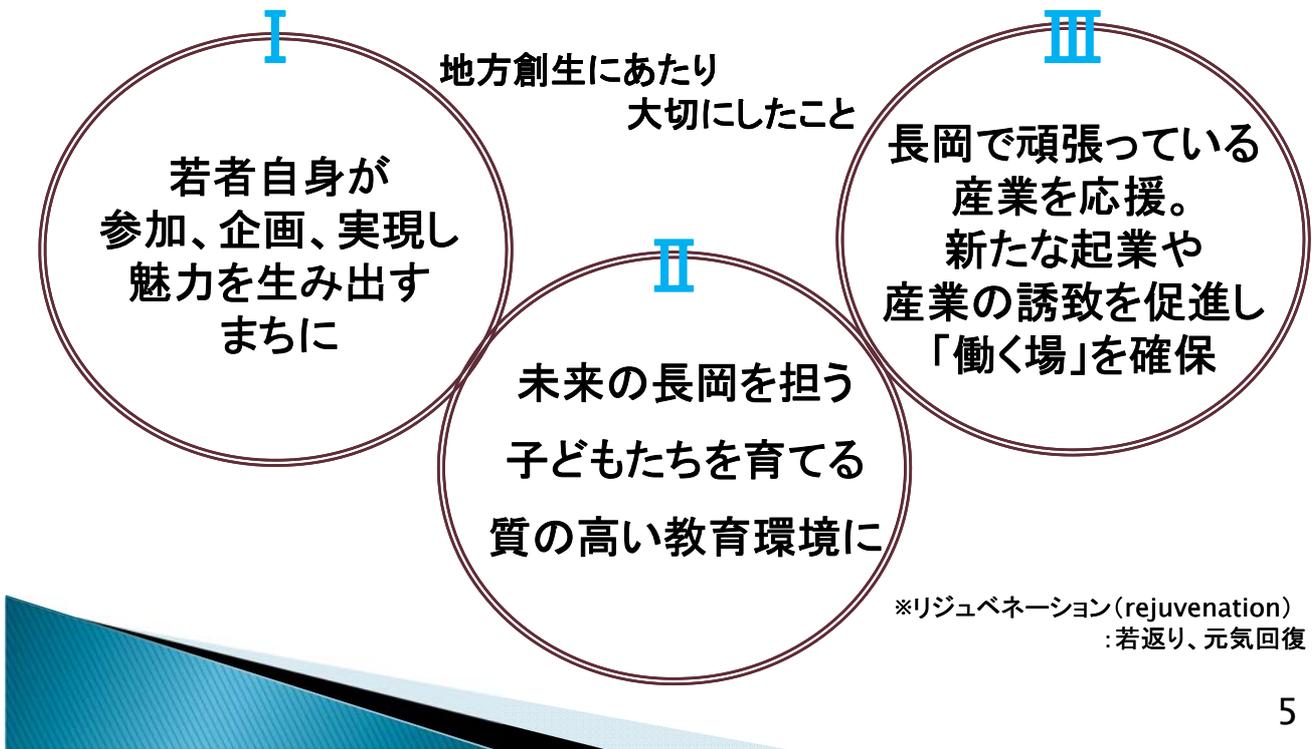
目次

Ⅲ 地方創生推進交付金	12
1 政策観光事業	13
2 日本農業遺産(錦鯉)プロモーション事業	14
3 日本遺産(火焰土器)プロモーション事業	15
4 雪・歴史関連イベント誘客周遊事業	17
5 地域資源観光プロモーション事業	19
Ⅳ 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)	22
1 未来の起業家応援事業	23
2 若者提案プロジェクト支援事業	24

目次

Ⅴ 地域経済循環創造事業交付金	25
1 枝葉の焼却により発生する熱源と電気を利用した 完全管理型の野菜水耕栽培事業	26
2 規格外野菜等の未利用廃棄食材の再加工による 年間食材利活用事業	27
3 震災経験と米粉を生かした地域の元気創出事業	28
4 マンマサポートプロジェクト長岡事業	29

I 長岡リジュベネーション ～長岡若返り戦略～



II 地方創生加速化交付金

・事業

中越文化・観光産業支援機構(仮称)による歴史資源を活かした観光振興

・概要

中越地域の自治体が連携して、広域観光を総合的にプロデュースする広域連携機構を設立し、そのプロデュースに基づく必要な施設等の整備、改善等を行うことを計画している。そして、観光による外需から新たな産業化・雇用創出の好循環を実現し、人口減少に歯止めをかける。

・連携自治体

長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、魚沼市、南魚沼市、弥彦村、出雲崎町、津南町

・重要業績指標値観光入込客数

H26年:7,680,367人→H28年:8,064,385人 ※2年で5%の増

H28見込み 7,472,000人(▲592,385人)

1 地方創生広域観光連携事業

▶ 事業目的

中越地域の市町村及び関係団体が連携し、地域の豊富な文化・観光資源を生かし、地域の新たな観光産業の振興及び雇用の確保につながる交流人口の拡大を図ることを目的とする。

▶ 事業概要

中越地域の市町村、観光団体が連携して広域観光事業に取り組み、交流人口の増加を目指していくため、平成28年5月に「中越文化・観光産業支援機構」(※)を設立。

同機構では、広域観光連携事業として、連携市町村の文化・観光資源をつないだ広域周遊ツアーを企画、実施したほか、連携市町村の文化・観光資源のプロモーションを実施。

※中越文化・観光産業支援機構 構成団体

長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、魚沼市、南魚沼市、弥彦村、出雲崎町、津南町及び各市町村観光協会
(事務局:(一社)長岡観光コンベンション協会、長岡市観光・交流部観光企画課)

7

2 歴史文化事業

▶ 事業目的

天地人(直江兼継)、良寛、豪農、石川雲蝶、戊辰戦争(河井継之助等)をゆかりとした歴史文化資源を活用し、観光による外需から新たな産業化・雇用創出の好循環を実現し、人口減少に歯止めをかけます。

▶ 事業概要

①良寛(和島地域の宝磨き上げ事業)

- ・歴史講座、学習教材作成事業
- ・はちすば通り各種タイアップ事業

②豪農(和島・与板地域の宝磨き上げ事業)

- ・住雲園のライトアップ事業
- ・楽山苑活用・保存事業

③天地人(栃尾・与板地域の宝磨き上げ事業)

- ・ボランティアガイド養成事業
- ・小学生史跡巡り経費、「上杉謙信と栃尾」資料集作成費、ガイド用写真パネル作成費 等



8

3 地域観光事業①

▶ 事業目的

自然(もみじ)、観光施設(ダム、交流拠点等)、イベント(花火、花火、雪まつり等)を活用した地域観光資源を活用し、観光による外需から新たな産業化・雇用創出の好循環を実現し、人口減少に歯止めをかけます。

▶ 事業概要

①紅葉(越路地域の宝磨き上げ事業)

- ・フォトコンテスト開催経費
- ・もみじ園でのイベント関連経費

②トレイルランニング(小国地域の宝磨き上げ事業)

- ・交流会運営・おもてなし等経費
- ・地域PRエイドの設置経費
- ・地元住民を巻き込んだコース選定、整備経費



9

3 地域観光事業②

▶ 事業目的

長岡市及び周辺地域は、観光に資する文化・自然資源は豊富にあるが、観光誘客に必ずしも繋がっておらず、観光関連産業も、寺泊地域や一部の温泉地等に限定されている。このため、観光客を誘致する際、食事をとる場所が無い、若しくは極めて限られている地域が少なくない。こうした状況に対応するため、東京で実績のあるビジネスコンサルタント会社及びその傘下のBBQ運営会社の参画を得て、初期投資が少なく事業性が見込みやすいBBQ事業を、文化資源豊富な与板地域でモデル的に実施し、地域事業者がそのノウハウを吸収することで、観光飲食産業の育成を図る。

▶ 事業概要

サッポロビール創業醸造家の中川清兵衛の出身地である、与板地域たちばな公園内にテント造のBBQビール園を夏期開設する。平成28年度の運営は、専門事業である株ヒーローが中心となり、次年度以降に現地で事業継続を行う地元事業者と共同運営する。



10

4 伝統文化事業

▶ 事業目的

錦鯉、牛の角突き、大凧合戦などの伝統文化資源を活用し、観光による外需から新たな産業化・雇用創出の好循環を実現し、人口減少に歯止めをかけます。

▶ 事業概要

① 錦鯉、牛の角突き(山古志地域の宝磨き上げ事業)

- ・交流ツアー、ヤマの暮らし体験イベント企画運営事業費
- ・産業実習受入事業費
- ・地域情報誌等作成・発信事業 等



② 大凧合戦(中之島地域の宝磨き上げ事業)

- ・大凧の作成・展示経費
- ・中之島中学校の大凧体験経費
- ・大凧合戦会場への市民観覧席の設置経費



11

Ⅲ 地方創生推進交付金

・事業名

中越文化・観光産業支援機構による歴史資源・行政視察資源を活かした広域観光振興

・概要

地方創生加速化交付金による広域観光をステップアップし、地域の豊富な文化資源の価値や、各自治体の先進的な政策など、一般観光客から行政機関まで、訪れる人それぞれの目的、テーマに応じた的確に伝えるコンテンツを整備します。

・重要業績指標値

連携市町村への観光入込客数

26,412,549人(H26) → →30,850,622(H32) H26年度比 15%増

H28目標値 27,733,173人

H28見込み 27,116,325人(▲616,848人)

12

1 政策観光事業

▶ 事業目的

- ・アオーレ長岡、子育ての駅、震災復興・防災のまちづくりといった長岡市の先進的な施策を全国に向けてPR。
- ・全国の自治体関係者などの視察の積極的な受け入れやコンベンション誘致などにより、長岡市の都市ブランドの向上を目指すとともに、宿泊や飲食など市内での消費を促し、地域経済への波及効果を創出する。

▶ 事業概要

- ・地方創生の全国モデルとなりうる事業を盛り込んだ行政視察の案内を国内自治体に発送
- ・長岡北スマートIC開通に向けたPR資料等のデザイン企画・制作
- ・視察等での市外来館者に対し、アオーレの魅力を発信



13

2 日本農業遺産(錦鯉)プロモーション事業

▶ 事業目的

- ・日本農業遺産認定に向け、錦鯉発祥の地であることの自負・プライドを発揮し、産業振興に官民あわせて取り組む。
- ・小千谷市と連携し、オリジナリティの確立とブランド価値の向上のための施策を展開する。

▶ 事業概要

地域住民の主体的参加による地域ぐるみの農業の推進を核に、継続的営農体制の確立と地域活力の再生に向けた取り組みに支援する。



養鯉池の保全対策を支援

14

3 日本遺産(火焰土器)プロモーション事業①

▶ 事業目的

① 縄文文化・火焰土器活用発信事業

長岡が「発見の地」である火焰型土器を、世界中から多くの観光客が訪れる大英博物館(英国)に常設展示し、関連事業を日本及び英国で実施して、長岡市をはじめとする日本の先史文化を世界に向けてアピールする。これにより、国内外からの交流人口増加を図る。

▶ 事業概要

- ・平成28年10月1日～12日 大英博物館での展示に先立ち、在英国日本国大使館においてプレ展示会を実施。あわせて記念講演会を同館で実施。
- ・平成28年10月14日～ 大英博物館で長岡市出土の火焰型土器等を常設展示。展示期間は3年間の予定。
- ・平成29年3月26日 英国ケンブリッジ大学考古学科のリリアナ・ヤニク博士を招聘し、馬高縄文館において関連講演会を実施。



15

3 日本遺産(火焰土器)プロモーション事業②

▶ 事業目的

② シティプロモーション推進事業

- ・2020東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた長岡の地域資源活用の一環として、火焰土器の精巧なレプリカを作成し、大英博物館への展示等、国内外へ広い発信に活用。
- ・火焰土器発見80周年記念として、火焰土器レプリカを活用し、国指定重要文化財として普段触れることができない火焰土器に触ることのできる展示を行い、長岡市民が火焰土器を身近に感じる機会を作る。

▶ 事業概要

- ・火焰土器レプリカの制作(5器)
大英博物館、九州国立博物館での展示
- ・平成28年12月「持てる・触れる火焰土器」
アオーレ長岡
- ・平成29年1月～「持てる・触れる火焰土器」
馬高縄文館



16

3 雪・歴史関連イベント誘客周遊事業①

▶ 事業目的

①米百俵まつり事業

秋の収穫を祝い、長岡の教育の原点「米百俵の精神」を醸成し、育てる場として、次世代を担う子どもたちに、故郷「長岡」の素晴らしさを伝え、「自信」と「誇り」を持ってもらう場として開催する。

▶ 事業概要

長岡が誇る「米百俵の精神」をテーマに、秋の収穫祭と併せて誕生したお祭り。越後長岡時代行列では、総勢約500名が大河信濃川を越え、行進・パフォーマンスを行います。このほか米百俵リレー、神輿渡御、フリーマーケット、飲食・物産コーナーやステージイベントなど盛りだくさん。昔懐かしい雰囲気を感じながら、長岡の歴史や文化を楽しく学ぶことができるイベント。



17

3 雪・歴史関連イベント誘客周遊事業②

▶ 事業目的

②雪まつり(6地域)



つながる!ながおか!
越後長岡6大冬まつり

長岡市内で開催される6つの冬まつりを「つながる!越後長岡6大冬まつり」として一体的に広報し、連携事業を実施することで、長岡市全体の冬の誘客を促進し、各地域イベントの特色の周知と魅力アップを図る。



▶ 事業概要

- 1 長岡雪しか祭り事業
- 2 越路スノーフェスティバル事業
- 3 古志の火まつり事業
- 4 おぐに雪まつり事業
- 5 とちお遊雪まつり事業
- 6 雪洞火ぼたる祭事業



18

4 地域資源観光プロモーション事業①

▶ 事業目的

①長岡の魅力発信事業

長岡花火や火焰型土器等の長岡の貴重な地域資源、さらには本市が有する豊かな自然や歴史・文化などを市内外に発信し、本市の施策や取り組みを広くプロモーションするため、放送コンテンツを活用し、長岡の魅力を紹介する番組の制作・放映の実施

▶ 事業概要

・海外発信広報番組の制作・放送

今後のインバウンド施策の展開も視野に、長岡花火をはじめとした地域資源、長岡の豊かな自然や文化等を紹介する観光系番組を制作し、海外で放映

【放送エリア】インドネシア、ミャンマー、シンガポール、ハワイ

【放送時期】H29年2月及び3月

・火焰型土器広報番組の制作・放送

火焰土器発見から80年の節目に、火焰型土器の魅力や日本固有の縄文文化を紹介する番組を制作し、市内外に放映

【放送エリア】新潟総合テレビ局エリア

【放送日】H28年12月24日



19

4 地域資源観光プロモーション事業②

▶ 事業目的

②シティプロモーション推進事業(酒、錦鯉、花火、観光情報)

- ・交流人口や定住人口増加に向けた長岡の認知度とイメージ向上を目指し、長岡の魅力・情報発信を行う。
- ・長岡市の重点資源である「長岡花火、錦鯉、食」を紹介することで「行ってみたい長岡」を目指す。

▶ 事業概要

・日本酒冊子「うんめすけ、うんめえ酒」制作

「酒どころ長岡」で酒を楽しむ「人」と「食」に焦点を当てた、長岡のリアルな酒事情を紹介。(全32ページ)

・錦鯉リーフレット「NISHIKIGOI OF NAGAOKA」制作

錦鯉発祥の地 長岡を紹介。英語併記
(B2版4回折 全10ページ)

・花火映像「Message of Peace」制作

「長岡花火に込められた想い」を長岡花火の価値として発信するため、メディア(CM)やSNSでの使用を想定した映像を制作(1分、3分、英語テロップ入り)

・観光情報冊子広告作成



20

4 地域資源観光プロモーション事業③

▶ 事業目的

③長岡モニターツアー 企画運営事業

- ・首都圏の消費者をターゲットとしたモニターツアーを実施することにより、ツアー商品の構築へつなげることと、コアな長岡ファンの獲得を目指すもの
- ・モニターツアーの様子を映像により発信することで、新たな層への興味関心の誘発と交流人口の増加を狙うもの



▶ 事業概要

- ・着地型旅行商品を造成(長岡駅発着1泊2日)
- ・ツアーのターゲット想定及びコアな長岡ファン獲得のため、首都圏在住のふるさと納税寄附者を対象として周知し、参加募集(10組20名定員)
- ・ツアー内容の企画、実施については、ノウハウを持つ市内旅行者に委託。コンテンツには「食」「酒」「雪」を盛り込み、地元の若手生産者や料理人、酒蔵と連携
- ・ツアーの様子は、メディアによる取材や映像で発信
- ・参加者からのアンケートを参考に、次年度は継続実施(ツアー化)を目指す。また、返礼品として採用することで、ふるさと納税への新規・継続寄附者獲得へもつなげる。

IV 地方創生応援税制 (企業版ふるさと納税)

・概要

長岡市内3大学1高専15専門学校、商工会議所、金融機関、行政機関等で構成する「ながおか・若者・しごと機構」を事業主体として、将来を担う「若者」自らが、長岡で暮らし、働きたくなる事業を実施するもの。

首都圏などで学んだ若者のUターン、市内の大学等で学んだ若者の卒業後の地元定着、若者の起業による雇用の創出、創業と地域社会を結ぶハブ人材の育成、多様な出会いの場の創出など、横断的に政策を実施し、10～39歳の転出超過を抑制し、人口減少に歯止めをかける。

・重要業績指標値

支援による年間起業・創業件数(件) 0件→20件 実績 38件
起業に結びついた若者プロジェクト数(件) 2件→4件 実績 0件
10～39歳の転出超過の抑制(人) ▲565人→▲499人 実績 ▲396人

1 未来の起業家応援事業

▶ 事業目的

長岡市内に新たな進出を伴う起業の促進及び起業後の事業の定着を支援し、これらによる地域経済の活性化を図る

▶ 事業概要

新たに起業する者又は起業後5年未満の者であり、将来性・地域への貢献・将来の雇用増加等が見込める事業に対し、補助対象経費の2/3を補助する。

① スタートアップ支援枠

新たに起業する者を対象として最大150万円を補助
※通常は50万円を上限とし、39歳以下、地域資源の活用といった条件を満たすことで上限アップ

② 成長発展枠

公的機関による起業に係る補助金を受けた、起業後5年未満の者を対象に最大1,000万円を補助



23

2 若者提案プロジェクト支援事業

▶ 事業目的

「若者の夢がかなうまち長岡」を目指し、ながおか・若者・しごと機構を事業主体として、将来を担う「若者」のアイデアを実現するための育成環境を整えながら、長岡で暮らし、働きたくなる事業実現を支援する。

▶ 事業概要

・頑張る長岡の若手経営者や学生が毎回約30名参加し、議論をして実施する「ながおか若者会議」のプロジェクト実現への支援。イベント等の開催を通して視野を広げ、企画力や実行力を身につけた若者たちが、さらに創業プランを提案し、実現化に向けて活動できるようにサポート体制を整える。

・小学生から30代までの若者にまちの魅力や仕事創出のアイデアを募る「ながおか仕事創造アイデア・コンテスト」を開催。寄せられたアイデアの審査表彰はもとより、ながおか・若者・しごと機構がその実現化をサポートする。



▲ながおか若者会議



▲とちお夜のランぷ祭

24

V 地域経済循環創造事業交付金

・概要

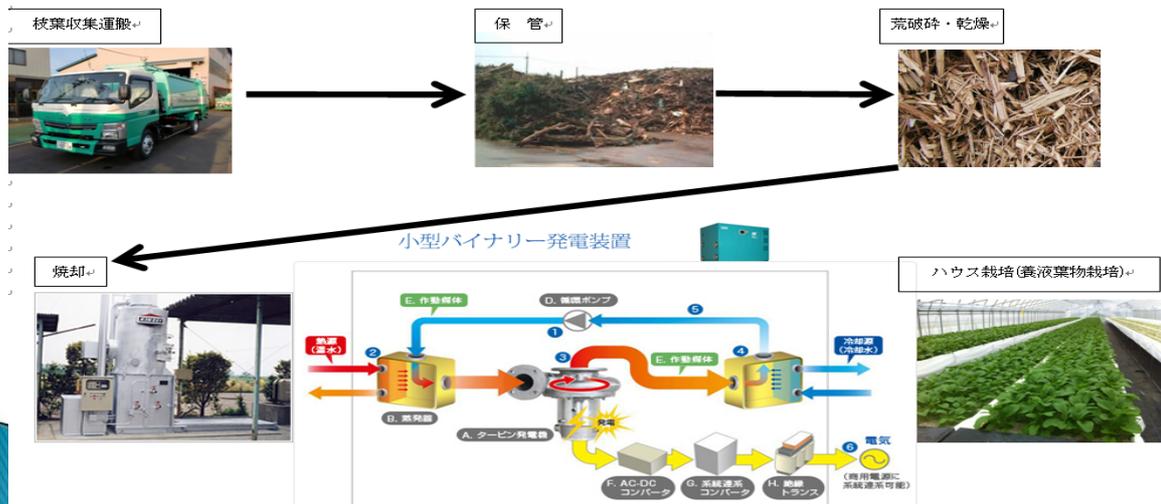
産学金官地域ラウンドテーブルを構築し、地域の資源と地域の資金を活用して、事業を起こし、雇用を生み出すモデルの構築を行う自治体を支援し、「地域経済イノベーションサイクル」の全国展開を推進する。

・支援の内容

地域金融機関から融資を受けて事業化に取り組む民間事業者が、事業化段階で必要となる初期投資費用について、自治体が助成する経費に対し、総務省が交付金として交付する。

1 枝葉の焼却により発生する熱源と電気を利用した 完全管理型の野菜水耕栽培事業

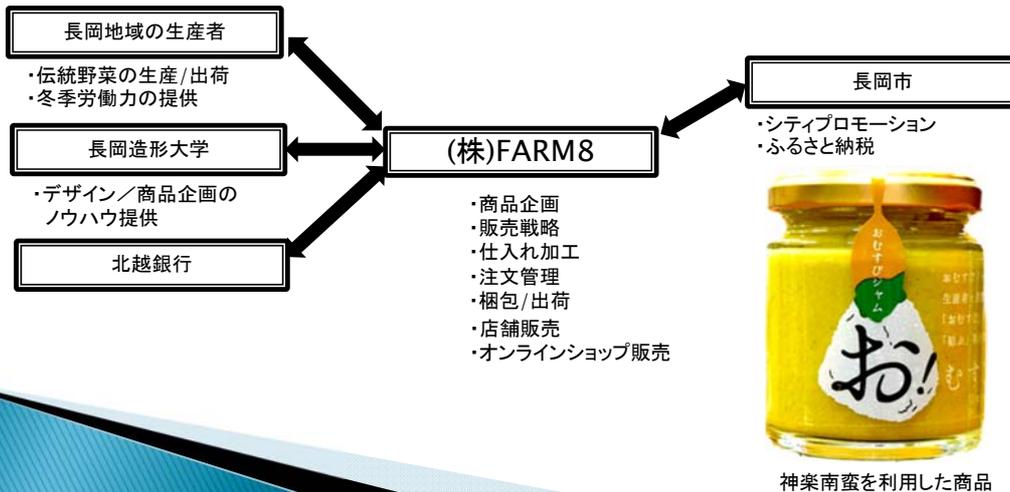
- ▶ 事業実施主体: 株式会社クリーンリード
- ▶ 事業概要
収集した枝葉を焼却し発電。電気と廃熱を利用して、高付加価値な野菜の完全管理型水耕栽培を実施。
中山間地域において、地域の新しい事業モデルを構築。
- ▶ 交付金申請額: 1,500万円
(このほか市補助金1,000万円も活用)
- ▶ 事業費総額: 1億1,000万円
- ▶ 事業実施場所: 栃尾地域
- ▶ 金融機関: 北越銀行
- ▶ 雇用数: 正規1人、パート2人



2 規格外野菜等の未利用廃棄食材の再加工による年間食材利活用事業

- ▶ 事業実施主体：
株式会社FARM8（ファームエイト）
- ▶ 交付金申請額：950万円
- ▶ 事業費総額：1,357万円
- ▶ 金融機関：北越銀行

- ▶ 事業概要
規格外の地元産野菜を活用し、旬の食材をおいしく食べるディップソースを開発。
農業者の新たな収入や、子育て主婦層の雇用を創出。
- ▶ 事業実施場所：下々条地区
- ▶ 雇用数：正規2人、パート4人



27

3 震災経験と米粉を生かした地域の元気創出事業

- ▶ 事業実施主体：株式会社 美松
- ▶ 交付金申請額：3,000万円
- ▶ 事業費総額：1億3,000万円
- ▶ 金融機関：北越銀行、商工組合中央金庫

- ▶ 事業概要
中越大震災の経験をもとに、口あたりが柔らかく、アレルギーフリー、長期保存可能といった特長を持つ、県内産の米粉を主材料とした米粉
- ▶ クッキーを製造する。食味を向上させ、食物アレルギー児童のおやつとしても活用。米の生産地、被災経験といった地域特性を活かし、地域の元気を創出する。
- ▶ 事業実施場所：山田地区
- ▶ 雇用数：正規1人、パート8人



28

4 マンマサポートプロジェクト長岡事業

- ▶ 事業実施主体：
インストラクション株式会社
- ▶ 交付金申請額：1,000万円
- ▶ 事業費総額：2,600万円
- ▶ 金融機関：北越銀行
- ▶ 事業概要
- ▶ 長岡市オリジナルの施策である「子育ての駅」や「子育てコンシェルジュ」等をモデルに、会員企業向けに「女性の活躍を支援したい地元企業と育児に奮闘しながらも働きたい女性」に対する新たな育児支援事業。
- ▶ 事業実施場所：福住
- ▶ 雇用数：正規1人

